

第54号

花だより

安佐南区
花いっぱい運動

令和3年夏号

発行: 安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起し推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【安東支部】 報告者 : 上長者 辰雄

「花づくり講座」で苔玉づくりを受講

7月28日、安東公民館において開催された「花づくり講座」で「苔玉づくり」を受講しました。講師は、ガーデンコーディネーターの小島ゆきこ先生です。座学で基本を学び、受講生は各自で苔玉を作りました。

苔玉は、草木の根をケト土など粘土質の土で包み、土のまわりを苔で包んだものです。苔には、沢山の種類があり、季節を問わない魅力があります。

苔玉づくりは、誰でも手軽にできる楽しい園芸です。

苔玉づくりの概要をまとめたので、参考として下さい。

【材料】

苔(ハイゴケ)、花苗・観賞植物・多肉植物等、土(ケト土)、平たい器(円形、長方形、ガラス等)、金コード・タコ糸・テグス等、あしらい(化粧石・砂利・麻布等)

【作り方】

花苗をポットから抜き、根鉢を露出させる。苔は、植物の根部全体を包み込むことができるような面になっているものを用意する。

苔で花苗の根部全体を巻き込むように包み、その上を金コードなどでグルグルと巻いてとめる。苔のめくれた個所には、苔を補充して巻き込む。

できた苔玉は水を張った容器に浸けて、5分程度放置する。

水を吸った苔玉を平たい器に入れる。器に適宜、化粧石、砂利等をバランスよく入れる。

【ポイント】

根鉢は、小さめのものを選ぶ。

水分を好む植物や特定の土質を好む植物は、避ける。

大木になるような種類は、一定期間楽しむ。

苔玉に適した植物(ヤブラン、オリヅルラン、ヤブコウジ、千両、万両等)

【管理】

苔が乾いたらたっぷりと水やりをする。

苔玉の植物は、苔玉の高さの1.5~2倍までの高さまでにする。



夏の水やりの基本



盛夏期は、園芸に携わる者にとって、植物に対する暑さ対策、特に水やりで苦勞する時期です。夏の水やりの基本を再確認して実践し、園芸を楽しみましょう。

【水やりの三つの基本】

① 水やりは、土が乾いてから

水やりのコツで一番大切なことは、土が乾いたら水やりすること。見ただけで分かりにくい場合は、土に触れてみる。

② 水やりをする時は、たっぷりと

水やりをするときは、鉢底から水が流れ出るまでたっぷり水やりをする。受け皿にたまった水は、すぐ捨てる。

③ 水やりは根元に

水やりは、植物の上からでなく、花や枝を抑えて根元の土にたっぷりやる。

【水やりの時間帯】

水やりの最適なタイミングは朝。朝たっぷり水やりをしても夕方に鉢土が乾いている場合は、夕方にも水やりをする。日中は水やりをしない。

【花壇の水やり】

花壇は、プランターや鉢植えのように毎日水やりをする必要はないが、長期間雨が降らない場合や土の表面のヒビ割れが出た場合は、明らかに水不足です。散水ホース等でたっぷり水やりをすることが必要です。



【祇園西支部】 報告者： 森川 数夫

「正月から花が咲く「さくら草」の育て方」(一番簡単な育て方)

毎日、水やりや草取りで大切な季節ですが、私にはこの時期大事な作業があります。それは さくら草（プリムラ・マラコイデス）のポット上げです。本来は夏に種を播いて秋に育てるのが普通ですが、さくら草は花が終わった5月末小さな種が落ちプランターいっぱいに芽が出てきます。苗が密集して発芽しますが、気にせず適宜水やりをして育てます。これから私なりの育成方法を紹介します。



- ① 7月末頃の苗の状況です。込み入った苗の間にスプーン等で根を傷めないように掘り起こします。
- ② 苗と苗が非常にくっついていて、2～3株を抱き合わせて掘り上げます。
- ③ 3号黒ポットに肥料の入った培養土を入れて、水で充分浸した後、中央部に穴を開けて株を差し込みます。



④ ポット上げ後は日陰に置いて、水をやりながら育成します。

梅雨明け後から9月半ばまでは絶対に直射日光に当てないことです。その後は日光に充分に当てましょう。そうして育てると、早ければ正月に1〜2輪の花をつけ始めます。花の少ないこの時期に、最適な花といえます。頑張って挑戦してみてください。



【沼田支部】 報告者： 有賀 教子

「花づくり」～育てた花たちの一言紹介～

交通科学館、瀬戸内ハイツ入口付近、瀬戸内ハイツ砂防ダムにある花壇で私達のたんぽぽの会は6〜7名で活動しています。公共的空間に花を植えること10年近くなります。

種まき、発芽、移植、植えつけ等、毎年たくさんの花が色あざやかに元気よく育っています。

大輪のひまわりを10本植えて、丈は2m〜3mととても立派です。私達や見てくださる人達にも元気を与え、明るい気持ちにさせてもらいます。

- 日々草：寄せ植えなどの素材にぴったりで、毎日新しい花を次々と咲かせてくれます。
- 龍のヒゲ：初夏に薄紫色の花が咲き、晩秋には青い小さな果実をつけます。
- メキシカンセージ：ピロードのような紫色の花が美しいです。



コリウス

- コリウス（差し芽）：豊富な葉色と独自の模様で花との相性が抜群で寄せ植えにも重宝します。春と秋は日に良く当てて土が乾かないように管理します。



マリーゴールド
& あじさい

- ポーチュラカ：色とりどりでかわいいポーチュラカはマツバボタンの仲間です。太陽の光が大好きで乾燥に強くて育てやすいです。



ポーチュラカ

- あじさい（紫陽花）：6年目です。色々な種類があります。アナベル（白）、ミセス・クミコ（ピンク）、おたふく（紫）、カシワバアジサイ（白）等。

- マリーゴールド（アフリカン&フレンチ）：オレンジや黄色の明るい花が咲いています。

- ひまわり（大輪種）：黄色の定番色です。ひまわり全般の花言葉は「あなただけを見つめる」等たくさんあります。



ひまわり

❀❀安佐南区花いっぱい運動❀❀

安佐南区では、区民のみなさんが主体となって区全体を花でいっぱいにしようという趣旨に基づき、「安佐南区花いっぱい運動」を行っています。皆さんもぜひ、この運動に参加し、花壇づくりを始めてみませんか。



瀬戸内ハイツ入口



第二祇園が丘団地



相田第七公園



花いっぱい運動 花壇登録の流れ

●手続き

安佐南区地域起こし推進課へ連絡
その後、必要書類を提出

●花壇づくり作業の開始

必要に応じて初回に3万円分の資材
提供を行います。

●花壇づくり後

日々の世話、花苗の植え替え等

★花いっぱい運動 支部に参加
区役所から種や土・肥料などの提供が受
けられます。

★花と緑のまちづくり地域活動促進事業
3年以上の活動団体は緑政課の制度で資
材の支援を受けることができます。

花いっぱい運動の登録花壇には、緑の看板を設置して
います。令和3年3月現在で登録花壇は約 **100 か所**！
区内公共施設、公園、道路沿いなど区内の様々な場所に
花壇が設置されていますので、皆さんもぜひ探してみて
ください。

また、花いっぱい運動の参加も大歓迎！

詳しくは、安佐南区役所地域起こし推進課までお問い
合わせください。



そのほかにもこのような活動をしています

❀花いっぱい運動推進委員会

ボランティアの皆さんが種から育てた花を使っ
て、区役所の花壇づくりや区民まつりでの「花の塔」
展示などを行っています。

❀花づくり講習会

毎年、区内の公民館で「花づくり講座」を開講し
ています。花づくりの基本を学べます。

❀花だよりの発行

季節ごとに花に関する情報誌「花だより」を発行し
ています。

❀区HPで花壇紹介

花いっぱい運動に登録している花壇を区HPで紹
介しています。

❀❀花と緑で地域を元気にしませんか❀❀